令和５年（2023年）１２月１日　葉山中通信　第８号

＜学校教育目標＞
自ら学び、心豊かで
たくましく生きる
生徒の育成

時を守り、場を清め、礼を正す

2023年もあと1ヶ月となりました。冬は空気が乾燥しているので星の観察に適しています。12月なら午後9時～10時ごろに夜空を見上げるとオリオン座が見えるでしょう。黄道の12星座については、星占いなどでよく聞く星座ですが、実際に夜空で見かけたことのある人は少ないのではないでしょうか。今の時期は、明るく見つけやすいふたご座やおうし座が見られます。ふたご座は、オリオン座の赤く明るい星ベテルギウスの左上にあります。明るいポルックスとカストルが並んでいる（絵のイメージでそれぞれ双子の頭部にあたる）ので見つけやすい星座です。おうし座は、オリオン座の右上ですが、こちらにもアルデバランという明るい星があるので見つけやすいと思います。近年は携帯端末用のアプリで実際の星空とシミュレーションの星空を比べて探すこともできます。天気の良い（できれば月の出ていない）夜に一度探してみてはどうでしょう。

生命の尊重と人権

～部落差別解消推進法とは～

12月10日は、世界人権デーです。1948年12月10日に「世界人権宣言」が採択されたことから国際的な記念日とされています。また、日本では、この日までの一週間を「人権週間」としています。12月に人権に関するイベントや学習会などが多く設定されているのは、このような背景があるからです。そして、12月はもう一つ人権に関する大きな出来事がありました。2016年12月16日に「部落差別の解消の推進に関する法律」（部落差別解消推進法）が施行されました。今回はこの法律について紹介します。

～部落差別を解消するために～

部落差別解消推進法の第一条では、「この法律は、現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、…（中略）…部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とする」とされています。ここに示されている通り、現在もなお存在する問題であり、解消に向けて推進する必要があります。にもかかわらず、滋賀県、栗東市などで行われている部落差別についての意識調査では、「部落差別問題を扱うからいつまでも続くのだ」という間違った認識の人がまだまだいるという結果になっています。このようなほおっておけばなくなるという考え方を「寝た子を起こすな論」と呼んでいます。

この**「寝た子を起こすな論」が誤りであることは、別の身近な問題の場合と比べれば明らかです。**たとえば、「いじめ」を発見した場合に、“いじめを気にするからいつまでもいじめがある。ほおっておけばなくなる。”という対応をしたらどうなるでしょう？問題がなくなるどころか、かえって大きな問題に発展してしまうでしょう。いじめる側を制止しないということは、いじめを認めているということです。このような、「ほおっておく」という姿勢の人を「傍観者」と言います。「傍観者」は、「加害者」ではないと思われがちですが、加害を認めているという立場であり、
広い意味での「加害側」です。部落差別をはじめとする、さまざまな差別問題は、社会の一人ひとりが、「加害者」でも「傍観者」でもなく、差別を解消しようという立場になることで解決へ向かうのです。

１２月の予定

完全下校時刻　１７:００

１２／１（金）	入学説明会（給食なし下校）
７（木）	進路検討会
８（金）	進路検討会
１２（火）	⑤⑥はやまダンス（３年）
１３（水）	セクシャリティ教育（１年）
１４（木）	３年生個別懇談会（２０日まで）
１５（金）	１，２年生個別懇談会（２１日まで）
２２（金）	終業式

部活動停止日　1(金)、6(水)、13（水）20（水）
28（金）～1／4（木）

電子版「教育しが」は
こちらからご覧になれます。

教育や子育てに関わるタイムリーなお知らせやご案内を掲載しています。

スクールカウンセラー来校日　6日（水）13（水）20日（水）

相談をご希望される方は、事前に担任や担当までご連絡ください。

『子供の読書キャンペーン～君に贈りたい１冊～』について
（文科省より）

子どもの読書活動を推進するため、「子供の学び応援サイト」に特設ページが設けられました。右のＱＲコードからご覧になれます。

ひびき合い活動（11／8）

11月8日（水）にひびき合い活動が開催されました。今年度は、近江シンフォニエッタの皆様に、アンサンブルによる演奏をしていただきました。芸術や音楽などは、豊かな人間性を育て、創造力や表現力を育み、人間らしく生きる糧となります。プロの方による演奏でしたが、音楽が身近に感じられる演目にしていただき、心豊かな時間を過ごすことができました。

最後に、ご尽力いただいた、PTA会員研修部の方には、厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。